

ユニオンリーダーへ新たな発信

APPROACH

あぷろうち

AUTUMN
2025.9
No.296

特集 連合関東ブロック2025 政策フォーラム開催！ P2-3 ～仕事と子育ての両立について～

- P4 「2025TLU」を振り返る～さらなる賃上げに向けて～
P5 連合群馬【愛のカンパ】助成団体 No.2 笑って子育てロリポップ
P6 玉村町議会議員選挙 連合群馬推薦候補・ランチ味ーティング
P7 ユニオン掲示版・事務局長のひとりごと 第5回
P8 声-voice26-・連合群馬第30回定期大会のお知らせ ほか



連合関東ブロック2025 政策フォーラム開催！

～仕事と子育ての両立について～

8月2日、太田市学習文化センターにて連合関東ブロックと共催による政策フォーラムを開催しました。
第1部では群馬県民1万人を対象に実施した「2025年県民意識調査」の結果報告と、それを踏まえた「2025政策・制度要求と提言」(素案)を提示し、政策提言のブラッシュアップにつなげました。
また第2部では「仕事と子育ての両立」をテーマとし、基調講演では、子育て事業に力を入れ、先進的な取り組みを展開している、太田市の施策を共有。シンポジウムでは行政・企業・政治・労働組合の各分野からシンポジストを招き、課題の深堀りをおこないました。



登壇者紹介

 太田市役所 橋本 淳氏	 太陽誘電 常木 氏
 あべ 県議	 連合群馬 磯田 事務局長
 群馬大学 小竹 教授	

基調講演 テーマ「仕事と子育ての両立」 ～みんなで育てる子育ておおた～

◆講師
太田市福祉こども部こども課こども政策係 課長補佐 橋本 淳 氏

シンポジウム「はたらく親を応援する社会づくり」 ～仕事と育児のベストバランスを考える～

◆シンポジスト
太田市福祉こども部こども課こども政策係 課長補佐 橋本 淳 氏
太陽誘電株式会社 人事部 常木 美幸 氏
群馬県議会議員 あべ ともよ 氏
連合群馬 事務局長 磯田 孝友 氏

◆コーディネーター
群馬大学情報学部 教授(連合群馬政策アドバイザー) 小竹 裕人 氏

基調講演

テーマ
「仕事と子育ての両立」
「みんなで育てる子育ておおた」
講師 太田市福祉こども部こども課こども政策係 課長補佐 橋本 淳 氏

太田市の子ども施策の取り組み(抜粋)

- 【妊娠期から出産の支援】
● 伴走型の相談支援として、相談事の受付やマタニティセミナー、ママヘルプ(産前・産後の家事育児サポート)の取り組みを実施。
- 【育児・教育期の支援】
● 市内の保育園・こども園の0歳から1歳児のオムツ使い放題を市単独事業として展開。
● 保育園から中学校までの給食費および、生まれてから高校生までの医療費、第3子以降の保育料が無料。
- 【太田市の学校の特徴】
● 太田市の給食は小学校・中学校に付属した給食室で調理を行う自校方式を市単独事業でこない、できたての給食、各校の要望や季節に合わせたメニューを実現。
● 教室と体育館に冷暖房を設置。また一部の小学校では遠方から通学する児童に向けたスクールバスの運行や、中学校の部活動に市の職員を指導員協力として従事させている。
- 【こどもの居場所づくり】
● 市内に64の放課後児童クラブが設置されており、加えて、共働き等で昼間家庭に親がいない小学生を対象に小学校の空き教室で子どもを預かる「こどもプラッツ」を展開。

- 【いろいろな学びの場の提供】
● 「おおたスポーツ学校」「おおた芸術学校」「おおたプログラミング学校」を創設し、多様な学びの機会を用意。
● 友好都市やフレンドシップ都市との青少年交流事業も実施。弘前ねぶた交流団の派遣や、北茨城市・いわき市との交流など、さまざまな地域とつながる学びの場を広げている。
- 【こどもの貧困対策】
● 義務教育修了児童を養育する低所得世帯に、児童の進学・就職等の準備費用として給付金を支給。【児童一人当たり80,000円】
● ひとり親家庭や低所得世帯に対し、大学等の受験料を助成。【上限53,000円】
- 【新しい事業】
● 太田市みらい給付型奨学金
大学生等を対象に年額60万円(返還不要)を給付型奨学金として支給。
● ババママリフレッシュ事業
土日祝日も開いていることも一時預かりサービス。対象児童は1、2歳児。1時間から最大8時間まで利用可。
- 【今後求められるこども施策】
● 給付型からサービス型への展開、子育てに適した地域拠点の機能強化、こどもの遊び場の提供などの強化が必要となっている。

太田市は市単独事業として先進的な取り組みをおこなっているが、他市町村に水平展開されると優位性が失われる可能性がある。このため、新たなアイデアや多額の費用を必要としない事業の展開を目指している。



シンポジウム

「はたらく親を応援する社会づくり」
～仕事と育児のベストバランスを考える～
それぞれの課題・取り組みについて

太陽誘電 常木 氏
ダイバーシティ推進によって、一人ひとりがやりがいを持ち、生き生きと働くことは、経営理念である「従業員の幸福」の実現であり、重要な経営課題の一つと位置づけている。
現在の経営課題として「労働力不足への対応」「イノベーションの創出」「リスク回避」を掲げており、ダイバーシティ推進はこれらへの対応にも直結する。
特に女性活躍の推進は重要な取り組みであり、あわせて男性の育児休職取得の促進も必要である。このため、男性が育児休業を取得しやすい職場環境づくりに取り組み、「上司向けガイドブック」を作成してキャリアと育児の両立を支援している。

群馬県議会議員 あべ 氏

2003年に子育て支援のNPOを設立し、ファミリーサポート事業、学童保育事業など、さまざまな事業を展開してきた。しかし、「費用を誰が負担するか」が課題であり、社会全体で子育てを支える仕組みづくりが必要と考え、議員を志した。
現在もなお、子育て環境の変化に制度や社会の意識が追いついていないと実感しており、「もっと政治に現場の声を届けなければ」との思いを抱いている。

連合群馬 磯田 事務局長

県への政策提言を通じて、「子どもを育てるなら群馬県」をめざし取り組みを進めてきた。
男性の育児休業取得率は全国で現在40%に達しているものの、まだ十分とは言えない。今後取得率向上に向け、職場環境の整備など、労働団体として最大限の取り組みを推進していきたい。

2025政策・制度要求と提言 知事への提言は9月1日(月)に実施。



本年は5分野・7項目・16提言にまとめました。





『ロリポップ』の由来
館についている棒のように、
ちょっとした支えになり、
ニコリ笑顔になれる…
そんな願いが込められています。

▼道の駅あがつま峡にて周知活動



▼県庁前広場にて周知活動



▲インクルーシブデイキャンプin 渋川



▲イベント「ハワイラブタウン」に出店



▲『ハッピートレーラー』
ユニバーサルシート、エアコン、流し台を備え
ています。普通免許で牽引可能で、様々な
イベントで活躍しています。
*牽引してくれるボランティアさん募集中！

連合群馬 愛のカンパ

助成団体 No. 2

笑って子育てロリポップ (前橋地協)



前橋地協推薦の「笑って子育てロリポップ」は、自らも障害を抱えるお子さんを育てるママの石川さんが、2015年に設立しました。結成10周年となる記念の写真展が開催されたため、お話を伺ってきました。

写真展では、これまでの10年間の活動を振り返り、会員から提供された写真165枚を展示しました。展示された写真に映っているのは、会員家族の普段の育児のようすです。10年間それぞれの家族が歩んできた歴史です。当初は展示に難色を示すメンバーもいたようですが、石川さんが「親バカで行こうよ」と話し、理解を得たそうです。今後は、県内各地での写真展の開催が企画されています。



▲写真展でのようす。たくさんの笑顔が溢れる写真が展示されていました。

ロリポップの主な活動は、日常的に医療ケアが必要な子どもの保護者を主なメンバーとしておこなわれています。はじめは、石川さんの「同じ様に障害を抱えるお子さんをもつお母さんたちと繋がり、情報交換したい」という思いがきっかけとなり、いわゆる「ママ友サークル」として3名の仲間と結成したのが始まりです。その後、SNS等を通じて輪が広がり続け、今では180名の大きな集まりになりました。LINEグループを年齢で2つに分け、「ランチ会」などで定期的に集まり、情報交換をしています。

交流以外の活動では、「ユニバーサルシート」の設置や日本初の昇降式ベッド付きトレーラーカーである「ハッピートレーラー」のイベントへの設置をおこなっています。障害のある子どもたちでも、地域の子育てイベントに参加できるような活動をおこなっています。

連合群馬「愛のカンパ」からは、ユニバーサルシート設置を広げるチャリティーグッズやPR用のチラシを作成する費用を支援しています。

『愛のカンパ』とは…

みなさんから頂いたカンパ金や、各種イベント等での募金を、各地協から推薦頂いたNPOなどの社会貢献活動をおこなっている団体に助成をおこなう活動です。

賃金は昨年同水準の引き上げに

県内加盟組合の春闘交渉結果は、回答の加重平均で17,910円/5.64%で昨年と同水準の引き上げになりました。これは、連合の「定昇相当分を含め5%以上」という目標をクリアしています。

回答があった労組のうち、300人未満の中小76組合でも、依然として規模間格差はあるものの、昨年を上回る賃上げとなりました。

より正確なデータと情報発信

交渉状況の集約数が、昨年の55組合から124組合と約2.2倍となり、より実勢に近い集約結果とすることができました。

また、情報発信についても事前にスケジュールを定め、計画通りに実施しました。地元マスコミからも注目され、連合群馬の取り組みとしての発信につながりました。

さらなる賃上げに向けて
「2025TLU」を振り返る



「春闘決起集会」(左)と「アピールウォーク」(中央)のようす。高崎駅前では、ベア(=ベースアップ)にかけて「クマ型スポンジ」を配布した。(右)



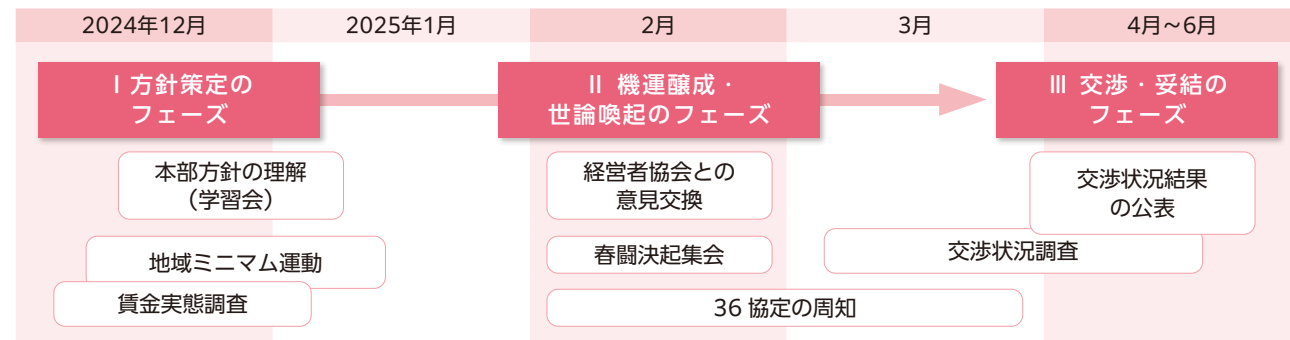
【賃金交渉状況調査 最終結果】

平均賃金方式	総額での回答				うち賃上げ分が明確にわかる回答			
	集計数		定昇相当込み回答		集計数		定昇相当込み回答	
	組合数	人数	額 (円)	率 (%)	組合数	人数	賃上げ計 (円) 率 (%)	賃上げ分 (円) 率 (%)
2025 年	124	136,752	17,910	5.64	74	90,993	18,646 5.74	13,576 4.20
2024 年	55	60,780	18,334	6.01	24	36,347	19,706 6.40	13,091 4.51

平均賃金方式で回答を引き出した124組合の定昇相当込み賃上げ額の加重平均は、17,910円、賃上げ率5.64%で、前年比424円減・0.37ポイント減となりましたが、前年に続き高水準となりました。

一方、300人未満の中小76組合は14,022円、4.84%で、前年比2,413円増・0.45ポイント増と引き続き規模間格差はあるものの、昨年を上回る賃上げとなりました。

【TLUパッケージ化のイメージ】



ユニオオン掲示板

労働組合リーダーに知ってもらいたい！

群馬トラベルセンターが 勤福センターにお引越し

6月より「群馬トラベルセンター(本店営業部)」(※)が、連合群馬も入居する前橋市野中町の「群馬県勤労福祉センター」に移転となりました。東毛地区からのアクセスも良くなり、駐車場も広くなりました。大切な旅のパートナーとして、皆さんの引き続きのご活用をお願いします。

各種旅行(個人向け、団体向け)、JRチケットだけでなく、ギフトカタログ、ノベルティ、保険などの取り扱いがあります。組合活動の様々なシーンでとっても便利な「群馬トラベルセンター」です。

※(一財)群馬トラベルセンター：労福協を支える事業団体の仲間の一つであり、連合群馬、構成組織から理事・評議員を選出しています。



白を基調とした清潔感と落ち着きのある事務所。打ち合わせコーナーもあります。



各種パンフレットも豊富に取り揃えます。



個室の打ち合わせスペースも出来ました。



機田事務局長の
ひとりごと

第5回

連合群馬って意外と影響力があるんです

みなさんこんにちは。
今回は、連合群馬の役割の一つについての「ひとりごと」です。
組合役員のみなさんから「連合群馬って何をしているのかわからないよね」とか、「連合群馬があるメリットは？」と言われることがあります。

そうですね、私自身も単組役員の頃は、地協の存在は「ふれあいフェスティバル」で認識していても「連合群馬って何だっけ？」というレベルでした。いざ、連合群馬へ派遣されて…県への政策提言や、選挙のとりまとめ、春闘、最賃、男女平等、人権、平和…「活動範囲が広すぎるな!!」が最初の印象でした。

当初は活動をこなすことに必死で、連合の活動が周りにどのような影響を与えているか、まで考えることができていなかったような気がします。そのような中で、最近よく感じることは「連合群馬って意外と見られている」こと。特に、選挙と春闘。選挙については、国政選挙の度

にマスコミが来るのである程度は認識していましたが、春闘の交渉状況は金融機関や行政、調査団体、マスコミがチェックしています。

春闘交渉状況については、連合群馬が単組から提出された要求・回答額を集計し、平均値を定期的に公開しているものですが、今年はより多くの回答を集めて信頼性の高いデータを作りたいと取り組んだ結果、昨年の倍以上の124(記事では集計途中で109)単組から報告を得られました。このことがマスコミの目に留まって新聞記事になり、担当記者からは「相当数の結果を集められていたことが掲載につながった」とのことでした。

連合群馬の役割の一つは、県内労組や未組織の県内労働者へ働くことに関する「シンクタンク」になること。このことが、連合群馬の存在意義でもあります。そして、様々なところで私たちのデータを活用してもらうことで、連合群馬の認知度を高めることが期待できるでしょう。この好循環が、県内で働く仲間の労働条件向上に寄与できるよう、引き続き取り組みを進めていきたいと思ひます。

実際の記事▶



玉村町議会議員選挙 連合群馬推薦候補

討議
資料

ほりこし
堀越
まゆこ

1期(現職)伊勢崎地協

「やさしさが循環する
まちづくり」



連合群馬は
堀越まゆこさんを
応援しています

10月5日は、玉村町議会議員選挙の投票日です。



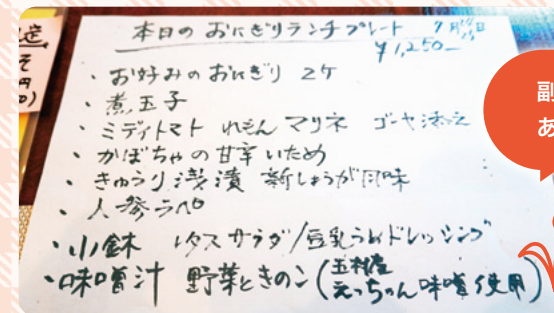
おにぎりカフェ 玉むすび

玉村町

今回は、堀越町議の紹介で、玉村町にある人気店「おにぎりカフェ 玉むすび」さんに行ってきました！場所は玉村町の中心部に佇む一軒家風のカフェ。外観も店内もとっても落ち着いた雰囲気、まさに“和”を感じる癒し空間です。

今回いただいたのは、「本日のおにぎりランチプレート」！おにぎりメニューの中から好きな具を2種類選べて(今回は昆布・明太子を選択)、お味噌汁や副菜もついてくる大満足のプレートです(*´ω`*)

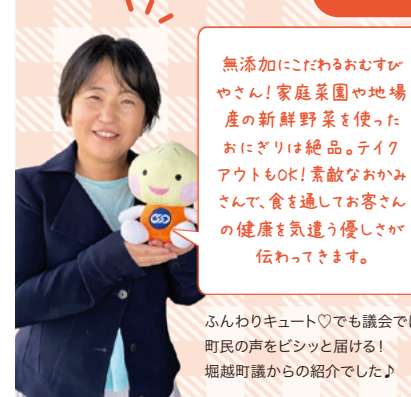
まず驚いたのがおにぎりの美味しさ！ふんわりと握られたごはんは、噛むたびにお米の甘みがじんわり広がって「これがプロのおにぎりか…！」としみじみ実感。昆布は甘じょっぱさがちょうど良く、明太子は魚醤で味付けされていて風味も抜群！どちらも甲乙つけがたい美味しさでした♪副菜も一つひとつ丁寧に作られていて、家庭的な感じとちょっと特別な気分になれる、そんなランチプレート。「おにぎりって、こんなに贅沢な食べ物だったのか…！」と思えたひとときでした。玉村町にお立ち寄りの際は、ぜひ足を運んでみてくださいね！



副菜も沢山
あって嬉しい♪

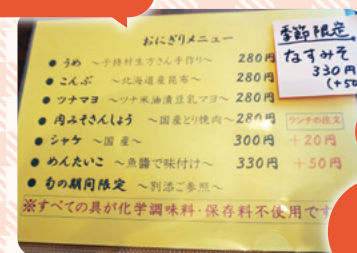
・おにぎりランチプレート 1,250円
昆布・明太子
・ランチドリンク 400円
米こうじ甘酒

どれも美味しそ～！



無添加にこだわるおむすびやさん！家庭菜園や地場産の新鮮野菜を使ったおにぎりは絶品。テイクアウトもOK！素敵なおかみさんで、食を通してお客様の健康を気遣う優しさが伝わってきます。

ふんわりキュート♡でも議会では町民の声をビシッと届ける！堀越町議からの紹介でした♪



もともとは酒屋さんだったお店をリノベーション！
2023年3月にオープンしたお店です！



住所●群馬県佐波郡玉村町下新田619 TEL●0270-65-2050
営業時間●昼11:00～16:00(早期終了あり) 11:30～14:00(ランチタイム) 定休日●日曜日・第1、3月曜日



「ジェンダー平等推進計画・フェーズ2」の取り組みに向けて

連合群馬女性委員会 委員長 星野まゆみ(UAゼンセン)

連合群馬は、「ジェンダー平等推進計画・フェーズ1」を策定し、取り組みを進めました。2年半の活動を振り返ると、学習会などの実施によりジェンダー平等についての意識が深められたこと、女性役員を選出する意識の高まりが見られたことなど、達成できた目標もありましたが、女性の意見反映や活動への参加・参画については未達となりました。

「クリティカル・マス」という言葉があります。組織や社会において、質的变化や影響をもたらす割合(分岐点・30%)のことです。男女共同参画においては、組織や意思決定の場で、女性の割合が30%に達すると、女性の視点や意見が反映され、組織全体に多様性が生まれると言われるます。

今後、ジェンダー平等推進計画は、「フェーズ2」(～2030.9まで)として、情報発信の強化、女性リーダー育成や学習会の実施、決議機関の女性比率向上等、ステップアップします。あらたに数値目標も掲げられますが、「クリティカル・マス」を意識した行動を起こすことは、目標達成のための大きな一歩になると思います。

私が所属するUAゼンセンでは、組合員の半数以上が女性です。そして、その半数以上がパートの組合員です。また、外国籍の組合員も大勢所属しています。ジェンダー平等を進めるとともに、働き方、国籍、価値観、経験やスキルなどの違いを尊重し、受け入れることが、真の多様性であり、サステナブルな組合活動になるのだと思います。



連合群馬第30回 定期大会のお知らせ

概要	内 容	日 時	時 間	形 式	会 場
	第30回定期大会	2025年10月25日(土)	13:30～16:45	受付開始12:30～	群馬県公社総合ビル「ホール」 前橋市大渡町1-10-7
					駐車場に限りがあるため詰込み駐車となります。極力乗り合わせ・公共交通機関の利用をお願いします。
	記念レセプション	2025年10月25日(土)	18:00～	受付開始17:30～	ホテルラシーネ新前橋 前橋市古市町1-35-1 3階「銀河」
					定期大会終了後に会場を移動し「記念レセプション」をおこないます。

議案	報告承認事項	活動経過報告、会計決算報告、監査報告
	議 事	活動方針(案)／活動計画(案)／予算(案)／規約・規定の改正(案)／役員選出／公認会計士委嘱／役員功労表彰



編集後記

先日受講した「ハラスメント防止セミナー」で、普段何気なく使っている言葉遣いや言い回しが実は相手にとって不愉快であり、ハラスメントになっている可能性があるということを学びました。「そんなことも分からないの?」「それ、前にも言ったよね?」などの言い回しは、確かに不愉快だと理解できますが、「それで良いんじゃない?」「何でも聞いて」というのも、ハラスメントの可能性があるというには驚きました。講義では、適切な言い回しも教えて頂きました。良好なコミュニケーションのために、少しずつでも実践していきたいです。(ま)

8月上旬に1週間の在宅勤務をしてみました。コロナ禍の時は交代で在宅勤務をしていたときがありましたが、個人的に1週間取得したのは、はじめてです。

静かな空間でマイペースに仕事ができるので、ストレスも無くとてもはかどりました。内心、今後は在宅勤務を中心に仕事しても良いかなと思いました。こういった働き方も良いものですね。(イ)



読者プレゼント

連合群馬加盟組織の方限定

amazon Amazonギフトカード
デジタルタイプ 3,000円(1名様)*

オリジナルトートバッグ(2名様)

ユニオニオン キーホルダー(2名様)

をプレゼントします!!



連合群馬の認知度を高める!クイズ

前回・6月号の答えは、「9」でした。たくさんの応募ありがとうございました。

さて、ここで問題です。コラム「ひとりごと」が大好評の「連合群馬事務局長」の「苗字」を漢字2文字でお答えください。

よく読んで応募してね!

ヒント 今号にたくさん登場しています。

応募はこちらから



応募の締め切りは2025年10月末日です。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



*応募にはメールアドレスが必要です。Amazonギフトカードの受け取りには、Amazonアカウントへの登録が必要となります。



日本労働組合総連合会群馬県連合会(連合群馬)
発行人●磯田孝友 編集人●中林真啓

〒379-2166 群馬県前橋市野中町361番地2 (群馬県労働福祉センター2F)
TEL ● 027-263-0555 FAX ● 027-261-0549 Eメール ● info@gunma-juc-rengo.jp
URL ● https://www.rengo-gunma.jp/